

神奈川県産業廃棄物総合実態調査票(その2)

対象事業者（鉄道業、道路旅客運送業、道路貨物運送業及び自動車整備業）

記入例

⑦の回答による分岐（エクセルで入力される場合、⑦を入力いただくとその後の設問でご回答いただきたい箇所が着色しますので、着色箇所に関してご回答をお願いします。）

S 1：処理業者の処分場で直接埋立処分した（中間処理を経由しない）	⇒⑨⑩を回答
S 2：処理業者で直接海洋投入処分した（中間処理を経由しない）	⇒⑨⑩を回答
S 3：処理業者に中間処理（資源化、リサイクルを含む）を委託した	⇒⑧～⑪及び再生利用している場合は⑫を回答
S 4：廃品回収（資源）業者（専ら業者等）で処理した	⇒⑧～⑫を回答
Q 1：自社の処分場で埋立処分した	⇒⑩を回答
Q 2：売却できるものを自社で再利用した	⇒⑫を回答
Q 3：売却できないものを自社で再利用した	⇒⑫を回答
Q 4：売却（利益があった）した	⇒⑨⑩⑫を回答
Q 5：自社で保管している	⇒以降回答不要
R 1：市町村の処分場で埋立処分した	⇒⑨⑩を回答
R 2：市町村の清掃工場で処理した（ごみ収集に出すことも含む）	⇒⑧～⑪及び再生利用している場合は⑫を回答
R 3：市町村の清掃工場でリサイクルした	⇒⑧～⑫を回答
Z 1：農地等の高上げ材として処分した	⇒⑧～⑪及び再生利用している場合は⑫を回答
Z 2：知人の所有地で処分した	⇒⑧～⑪及び再生利用している場合は⑫を回答
Z 3：農地・河川敷・山林で処分した	⇒⑧～⑪及び再生利用している場合は⑫を回答
Z 4：納入業者等に取り戻してもらった	⇒⑨を回答
Z 5：その他	⇒その他の回答内容に応じて

ブロック1 (廃棄物の発生状況)					ブロック2 (自己処理状況)								ブロック3 (発生した廃棄物の処理方法)																	
説明	①廃棄物の名称	②廃棄物の分類番号	③年間発生量		④処分方法記号				⑤処理後物の名称		⑥中間処理後量		⑦処理・処分方法		⑧処分方法記号				⑨処理・処分先又は再生利用先の名称	⑩処理・処分先又は再生利用先の所在地		⑪中間処理後の処分方法	⑫資源化用途番号							
			単位		1次処理	2次処理	3次処理	その他の内容	処理後物が廃棄物の場合	処理後物が有価物の場合	単位		その他の内容	1次処理	2次処理	3次処理	その他の内容	都道府県		市町村	その他の内容									
					選択リスト2から該当するものを選んでください。				自由記載	選択リスト1から該当するものを選んでください。		選択リスト3から該当するものを選んでください。		処理後の量を記入してください。		選択リスト4から該当するものを選んでください。		自由記載	選択リスト2から該当するものを選んでください。		自由記載	名称を記入してください。		都道府県の名を記入してください。	市町村名を記入してください。	選択リスト5から該当するものを選んでください。		選択リスト3から該当するものを選んでください。		自由記載
事例：A	洗車汚泥	0220	100	t										S 3：処理業者に中間処理（資源化、リサイクルを含む）を委託した		B：脱 水				△△(株)	神奈川県	相模原市	2. 埋立処分している。							
事例：B	廃油 (エンジンオイル)	0311	0.24	m3										S 3：処理業者に中間処理（資源化、リサイクルを含む）を委託した		E：油 水分離				□□(株)	神奈川県	川崎市	1. 再生利用・リサイクルしている。		R30：【ブラ以外】燃料（ガス化・油化等による燃料としての再生）					
事例：C	廃タイヤ (大型車)	0620	1200	kg										Q 4：売却（利益があった）した					(株) × ×	神奈川県	愛川町			R80：【ブラのみ】マテリアルリサイクル（プラスチック、プラスチック製品化）						
	廃タイヤ (普通車)	0620	800	kg										S 3：処理業者に中間処理（資源化、リサイクルを含む）を委託した		G：破 砕				×△○(株)	神奈川県	横須賀市	1. 再生利用・リサイクルしている。		R120：単純熱回収					
事例：D	鉄くず (部品くず)	1201	3	t										Q 4：売却（利益があった）した					□□商店	東京都				R10：鉄鋼原料						
事例：E	廃プラスチック	0614	500	kg										S 3：処理業者に中間処理（資源化、リサイクルを含む）を委託した		A：焼 却				㈱○○	神奈川県	相模原市	2. 埋立処分している。							
事例：F	ガラスくず	1301	1	t										S 3：処理業者に中間処理（資源化、リサイクルを含む）を委託した		G：破 砕				(株) △△	埼玉県		1. 再生利用・リサイクルしている。		R70：ガラス原材料					
8	揮発油	0318																												
9	廃バッテリー	9030																												
事例：A ・分離槽の清掃を㈱○○に委託している。 ・汚泥分としては年間3 tであり相模原市にある△△㈱の脱水施設での中間処理を委託している。 ・委託先では、中間処理後の残さは、愛知県の最終処分場で埋立処分している。				事例：B ・月にドラム缶1本ぐらいの廃油が発生した。 ・年間の発生量を計算すると2, 400ℓある。 (200ℓ×1本×12ヶ月) ・川崎市の□□㈱に処理を委託した。□□㈱では油水分離後、燃料とし再生利用している。				事例：C ・年間に廃タイヤが1,200kg発生した。 ・このうち大型タイヤの400kgは、愛川町の㈱××に売却した。㈱××では、プラスチック原材料として再生タイヤに利用されている。 ・普通車用タイヤ800kgは横須賀市にある×△○(株)に処理を委託している。 ・×△○(株)ではチップ化したのち、神奈川県内の工場で高炉還元剤としてリサイクルしている。				事例：D ・自動車の修理の際には鉄くずが年間3 t発生した。 ・東京都にある□□商店に売却した。 ・相手先では、鉄鋼原料として再生利用している。				事例：E ・廃プラスチックが年間で500kg発生した。 ・これは相模原市の㈱○○に処理を委託した。 ・委託先では、焼却処理し、横浜市内の最終処分場で埋立処分している。				事例：F ・ガラスくずが年間1 t発生し、県内の業者より処理コストが低いことから、埼玉県にある㈱△△に処理を委託した。 (運搬は○○産業に委託したが、記載しない。) ・処理先の㈱△△では破砕後にガラス原料としてリサイクルしている。										